特派員報告 from イタリア

イタリア人はバカンスのために働く

こんにちは、安原聡子です。６月の初めだというのに、イタリアは、なんだこの暑さ。真夏じゃないんだぞってくらい日差しはキツイし、暑い。もう扇風機出しちゃったという、初夏を飛び越して夏がやってきたのです。そして夏は、私にとっては学年の終わり。学年末テストに提出物の山。大変ですが、この後の夏休みのこと考えて乗り切りますよ。がんばろうっと。そう、夏休みの言葉が出たところでイタリア人の休みのことをお話します。

日本では考えられない長さ、約２ヵ月という休みをとって、ばーっと「バカンス」に出かけます。そう、バカンス。日本語の休暇や旅行という言葉のニュアンスとはまったく異なる「バカンス」という言葉。

日本人の旅行が２週間ほどの長さで、その間渡り鳥のように何ヵ所も移動するのに対し、イタリア人のバカンスは、言うなれば一点集中型。２ヵ月近くを選んだ一ヵ所に留まり、せいぜい、その近くの町を訪れる程度です。そして、その間、何をするのかといえば、ひたすら「のんびり」と過ごすというわけです。会社もない、仕事もない、その日々を日焼けしたり、好きな本読んだりしてのんびりと過ごす。ちょっと日本じゃ考えられないような休暇の過ごし方ですよね。でも、イタリア人はこの１年のうちの２ヵ月を楽しく過ごすために、仕事を頑張って働くんだって言います。この２ヵ月のお休みで自分の好きなことを、たくさんするために、働いて、お金を貯めるんだって。そして、そのお金の範囲で自分の休暇を楽しみます。お金を使うことだけが休みじゃないことも分かっているんですよね。

目標を見失わないで、それのために頑張ろうっていうそんな姿勢、ちょっと見習いたいものです。いや、わたしもこの夏休みのために、テストも提出物も全部片づけちゃうもんね！　あと、一息だ！

安原聡子　17歳　イタリア在住
高校に進学すると同時に父がイタリア転勤のため家族でイタリア・ミラノに引っ越し。イギリス系フリースクールに通う。

伝言板をリニューアルしました。
読者の皆さんからの情報とご意見で構成します。
どんどんお寄せください。

★にこにこミュージックボックス

元保育士による子ども（親子）向けバンド。手遊び・歌遊び・体操・（親子体操）・パネルシアター等で一緒に楽しい時間を過ごしてみませんか。月１回、遊び会を開いています。

問い合わせ：代表／小林睦美
TEL. FAX　0593-22-1004
http://nikoniko-mb.hp.infoseek.co.jp/

★ときわキッズクラブ

近所に子どもを遊ばせる公園がなくて…という動機で作られたサークル。会員数は約20名。月に2回、室内で工作や手遊びをしたり、公園に出かけてお弁当を食べたりするなど、親子共々交流の場となっています。

問い合わせ：西条裕子
TEL. 0593-55-5688（090-5613-7576）

★ひよこクラブ

子どもたちの触れ合い、親同士の情報交換をしながら交流を深め、楽しいひとときを過ごしています。一人で悩んだりしないでみんなと一緒に子育てしましょう。気軽に参加してください。

活動日：毎月１回～２回午前中
問い合わせ：二神さゆり
TEL. FAX　0593-26-1886

★npo法人家庭危機管理ひまわりの仲間たち

毎月１回「ホットな親子関係づくり、親子講座」を開催しています。子育てに悩んでおられるお母さんの相談コーナーや安らぎの場もあります。ぜひ、ご覧ください。

TEL. 0593-50-1660
URL http://www.family.or.jp

四日市こどもセンター

ホームページをリニューアルしました。子育てに関する情報を充実、お出かけ情報もより豊富になりました。ぜひ、ご覧ください。
http://www.cty-net.ne.jp/~kodomo-c

編集、モニターのボランティアを随時募集しています。
TEL. 0593-54-8336

編集後記

学生時代は一年という区切りで、学年が上がったり環境が変わったりと何らかの明確な変化があり、否応にも時間の流れを自覚したものです。その様な生活から離れて早一年。この一年で私は何を得たのか？ 少々自問の日々です。（堀）

ひとりで悩まないで!!

子育てに関する相談、子どもの問題行動や困りごと、いじめ、不登校、家庭教育などの相談を行っています。

- 教育センター（不登校、子どもの発達等）　54-8285
- 指導課（いじめ問題担当）（いじめ、不登校等）　54-8169
- 生涯学習課（青少年一般的な相談）　54-8247
- 少年センター（子どもと家庭の悩みの相談）　52-4188
- 北勢児童相談所（非行問題、心身障害等）　47-2030
- 保健センター（育児相談）　54-8282

こどもセンター 16号
2003年７月15日発行
編集・四日市子どもセンター
発行・四日市市教育委員会
〒510-8601 四日市市諏訪町1-5
四日市市教育委員会生涯学習課内
TEL/FAX 0593(54)8336
Eメール kodomo-c@cty-net.ne.jp
ホームページ http://www.cty-net.ne.jp/~kodomo-c

17号は12月15日発行です

この情報誌は地区市民センター、児童館、郵便局、病院、スーパー、コンビニなどにおいてあります。

掲載されている情報は、その後、変更されることもありますので、各自でご確認下さい。

この情報誌は再生紙を使用しています